

科目名 (科目番号)	組織学 (時間割参照)	教員名 末吉徳芳	学科等	臨床検査	必修	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	講義	オフィスアワー	前期木1・後期金12 B207研究室	
授業概要	私たちのからだは細胞から成り立っている。細胞の集団を組織といい、さらに組織が集まって一定の機能を持ったものが器官である。前期に学習した肉眼解剖学に加えて組織学を学ぶことにより、より詳しく人体の機能と構造の理解を深める。						
目的・目標	目的: 人体の正常組織構造と機能を学習する。 目標: ①人体の正常組織構造と機能を理解する。 ②臨床検査に必要な人体の正常組織構造と機能を理解する。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	細胞	到達目標: 細胞の構造と機能を理解する。 学習内容: 細胞の構造と機能				
	2	上皮組織、支持組織、筋組織	到達目標: 上皮組織、支持組織、筋組織の構造と機能を理解する。 学習内容: 上皮組織、支持組織、筋組織の構造と機能				
	3	脈管、皮膚、口腔	到達目標: 脈管、皮膚、口腔の構造と機能を理解する。 学習内容: 脈管、皮膚、口腔の構造と機能				
	4	消化管	到達目標: 消化管の構造と機能を理解する。 学習内容: 消化管の構造と機能				
	5	消化腺	到達目標: 肝臓、膵臓、胆嚢の構造と機能を理解する。 学習内容: 肝臓、膵臓、胆嚢の構造と機能				
	6	骨髄、リンパ性組織、呼吸器	到達目標: 骨髄、リンパ性組織、呼吸器の構造と機能を理解する。 学習内容: 骨髄、リンパ性組織、呼吸器の構造と機能				
	7	泌尿器、生殖器	到達目標: 泌尿器と生殖器の構造と機能を理解する。 学習内容: 泌尿器と生殖器の構造と機能				
	8	内分泌器官、神経組織	到達目標: 内分泌器官、神経組織の構造と機能を理解する。 学習内容: 内分泌器官、神経組織の構造と機能				
成績評価の方法・基準	試験100% (対面・オンライン共通)						
教科書	入門組織学 改訂第2版		牛木辰男		南江堂		
参考図書	入門人体解剖学 改訂第5版 ジュンケイラ組織学第4版		藤田恒夫 坂井建雄、川上速人監訳		丸善出版		
教員からのメッセージ	解剖学学習に必要な知識です。Googleclassroom資料、解剖学講義資料、教科書を予習して授業に臨んで下さい。病院で勤務した臨床検査技師がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。						